

施設における新型コロナウイルス感染症の発生について

第2報：1月28日

1月15日に職員1名、1月16日に職員1名の新型コロナウイルス感染が判明し、同日のPCR検査にて入居者様1名の陽性と55名の陰性が認められておりました。

職員につきましては2週間の自宅待機、入居者様におきましては保健所の指導の下、医療機関へと搬送いたしました。

当該ユニットにつきましては隔離対応とし、全入居者様居室にて経過観察を行っておりました。しかし当該ユニットの入居者様1名が、21日より食欲低下、23日より乾咳の症状を発症。発熱がないことから経過観察としておりましたが改善がみられないことから、26日PCR検査を実施したところ、陽性が認められました。

この結果を受け、陽性が認められた入居者様は現在隔離対応を行っており、1月28日再度当該ユニットの入居者様17名、職員9名のPCR検査を実施し、各種症状発現の有無につきまして厳重に観察しております。

また、施設の感染が終息するまでの期間、在宅サービス(ショートステイ・デイサービス)につきましては営業を休止と致します。

皆様にはご心配、ご迷惑をお掛け致しますが、より一層感染防止対策を徹底し安全に生活、ご利用頂けるよう努めてまいります。何卒ご理解頂きますようお願い申し上げます。

特別養護老人ホーム かしわ安心館
施設長 佐藤 いづみ